

林業
振興課

安心・安全なジビエを供給

庄原市有害鳥獣処理施設が「国産ジビエ認証」を取得

庄原猪いちばんと国産ジビエ認証ロゴマーク



国産ジビエ
認証



庄原市有害鳥獣処理施設
(是松町)

今後、認証取得を弾みにし、おいしく安全な庄原産イノシシ肉を、

3月31日、庄原市有害鳥獣処理施設が「国産ジビエ認証」を取得しました。
本施設は、平成30年1月から運営しており、捕獲されたイノシシを引き取って処理しています。捕獲者の処理負担を減らし、捕獲を促進すること、農作物などの被害を減らすことを目的としており、食用として活用できる肉はジビエ(獣肉)やベトナム産の原料として販売しています。
今回取得した「国産ジビエ認証制度」は、ジビエ処理施設の自主的な衛生管理などを推進し、消費者に安全なジビエを提供すること、ジビエに対する安心を確保することを目的に、農林水産省が制定しています。
全国に多くのジビエ加工施設がありますが、現在認証を取得した施設は20件ほどです。「庄原猪いちばん」と銘打った庄原産イノシシ肉のブランド価値を高めていくため、関係者が協力して取り組み、今回の認証取得となりました。



イノシシのスライス肉

もっと多くの人に楽しんでもらえるよう努めていきます。
なお、「庄原猪いちばん」は、スライス肉やウインナーなどがあり、「道の駅たかの」で購入することができます。その他、イベントでも販売していますので、ぜひお試しください。
◆庄原市有害鳥獣処理施設におけるイノシシ受け入れ頭数
平成30年度 119頭
令和元年度 197頭
令和2年度 470頭

教育
指導課

かわいらしい1年生入学

庄原市立西城小学校入学式



担任の先生に続いて入場

うらかな春の日差しに、桜やチューリップ、スイセンなどたくさんのお花が咲く中、4月7日に西城小学校入学式を行いました。
本年度は、男子7人、女子3人、計10人のかわいらしい1年生が入学しました。新入生入場に続いて入学児童点呼では、一人一人が大きな声で返事をするのができました。小原智子校長が、「1年生のみなさん、入学おめでとう。みなさんが入学してくる日を楽しみにしていました。明日からも朝ご飯をいっぱい食べて、元気いっぱいお兄さんやお姉さんと一緒に学校に来てください。待っていますよ」とお祝いの言葉を贈りました。在校生を代表して、6年生の



10人の新1年生

松野日向子さんが、「小学校はとても楽しいところです。もし分からないことがあれば、私たちに何でも聞いてください。そして、きっと西城小学校が大好きになると思います」と歓迎の言葉を述べました。
このたび西城小学校は、美古登小学校と統合し、活気あふれる新学期を迎え、新たな一歩を踏み出しました。本年度の学校教育目標を「ふるさとを愛し、夢と志に向けて『自分』を育てる児童の育成」とし、「学び」いっぱい、「笑顔」いっぱい、「元気」いっぱい、温かく楽しい学校を目指しています。全校児童101人の「新チーム西城」で素晴らしいスタートを切ることができました。